

# 第 3 章 保 健



## 第 1 節 母子保健

### 1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 27 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、鶴来保健センター	健康推進課 (保健センター内)	健康こども課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施 保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サービスセンター	市民課	市民課	町民課	町民生活課
	保 健 指 導 の 実 施 等	母子健康手帳の情報 をもらう		母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康こども課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作 成 時 期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳 幼 児 健 診 ・ 相 談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月					
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月					○
	6ヶ月	○				
	7ヶ月		○	○	○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月	○	○	○		
	11ヶ月		●(9～13ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)		
	12ヶ月					
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○	○		○		
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	—	—	—	—	◎	

\*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊婦教室 両親学級	マタニティ教室 保健師・栄養士コース：年4回 助産師コース：年4回 場所：ほのぼの健康館	もうすぐママの健康教室 基礎編：年12回 実践編：年6回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター	プレパパママクラス 第1回：年14回 第2回：年6回 場所：保健センター	新米パパママ教室 回数：年4回 場所：福祉センター内親子サロン、シガナス(児童センター) マタニティ教室 回数：年4回 場所：福祉センター内保養室	ハッピープレママセミナー 夏期コース：1コース4回 場所：保健センター

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談 要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児 回数：月2回、 場所：ほのぼの健康館  ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児(予約) 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館  はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館  ピーパー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館  心と言葉の発達相談 対象：要観察児(予約) 回数：月1回 場所：ほのぼの健康館  遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のあるもの 回数：月2回×2コース 場所：ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児 回数：月3回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター  もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約) 回数：月2回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター  10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月3回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター  2歳児相談 対象：要観察児(個別通知) 回数：年18回 場所：健康センター松任、鶴来保健センター  幼児相談 対象：発達・言語の要観察児、育児不安(予約) 回数：必要時 場所：健康センター松任、鶴来保健センター  あそびの教室 対象：要観察児 回数：月4回 場所：福祉ふれあいセンター(発達相談センター管轄で実施)	7ヶ月児相談 対象：7ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター  10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児 回数：月2回 場所：保健センター  幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約) 回数：年36回 場所：子育て支援センター菅原	赤ちゃん子ども相談 対象：乳幼児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン  ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン  なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児 回数：2ヶ月に1回 場所：福祉センター内親子サロン  幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児(予約) 回数：月1回 場所：福祉センター  遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者 回数：月1回 場所：福祉センター内親子サロン	健康相談室 対象：乳幼児 回数：月1回 場所：保健センター  ひよっこサークル(離乳食教室) 対象：5~6ヶ月児(予約) 回数：2ヶ月に1回 場所：保健センター  ベビーマッサージ 対象：乳児(予約) 回数：月1回 場所：保健センター  ヤングママセミナー 対象：若年妊産婦 回数：月1回 場所：保健センター  幼児発達相談 対象：言語の遅れ、発達障害の疑いのある幼児(予約) 回数：月1~2回 場所：保健センター  ことばの教室 対象：言語発達などの遅れのある幼児 回数：月1回 場所：保健センター  5歳児事後相談 対象：発達障害児など心理相談の必要性のある保護者 回数：年3回 場所：保健センター  年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター  発達障害保護者会 対象：小学生の発達障害などの保護者 回数：年1回 場所：保健センター

## 2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成27年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	123	224	4	4	3	5	0	0	1	1	427	693	558	927
		電話	261	775	10	18	6	15	2	3	7	18	269	440	555	1,273
	訪問指導	8	10	4	6	3	3	1	1	1	1	4	9	21	30	
河北 地域 センター	相談	来所											137	216	137	216
		電話											60	94	60	94

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

## 3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成27年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成27年7月30日(木) 平成28年2月4日(木) 白山市子育て支援センター げんきっこ	白山市・野々市町在住の多胎妊婦	講話 「多胎妊娠中の過ごし方等について」 座談会、先輩ママとの交流 実技「腹帯の着脱等」 子育て支援センター内見学	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 8人 産婦 2人 乳幼児 4人 家族 1人 ピアポーター1人
	平成27年11月16日(月) 野々市子育て支援センター菅原				

表3-2 多胎児育児支援教室

(平成27年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成27年7月1日(水) かほく市子育て支援センター	かほく市、津幡町、内灘町在住の多胎妊婦及び3歳未満の多胎児とその保護者	講話・座談会 「妊娠中の過ごし方・多胎児の育児等」	保健所保健師 市町保健師等 助産師 母子保健推進員・保育ママ 保育士 子育て支援センター職員	妊婦 1人 産婦 15人 乳幼児 20人 家族 6人 ピアポーター2人
	平成27年9月25日(金) 津幡町児童センター				
	平成28年2月25日(木) 内灘町保健センター				

表3-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (平成27年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	28	1	3	3	2	1	31	69
	その他	—	—	—	—	1	—	9	10
	医療機関	8	3	4	7	7	2	178	209
計		36	4	7	10	10	3	218	288

表3-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (平成27年度)

		リスク要因	妊婦	産婦	計
石川中央	多胎	双子	22	9	31
		三つ子以上	2	1	3
	若年	15歳以下	—	—	—
		15～19歳	7	9	16
	高齢	35歳以上	12	42	54
		40歳以上	3	12	15
	未婚		17	15	32
	母の身体的疾病		5	10	15
	母の精神的疾病		14	31	45
	産婦一般健診でEPDS高得点		—	102	102
	その他 (育児不安等)		52	239	291
計		134	470	604	

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成27年度)

		リスク要因	実人員	実施回数
石川中央	未熟児	7	12	
	多胎児	3	4	
	ハイリスク産婦	21	35	
	その他	1	2	
計		32	53	

#### 4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成27年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,098	236	796	600	275	191
EPDS実施者数:b	2,096	236	794	600	275	191
率 (b/a*100)	99.9	100.0	99.7	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	170	17	68	46	22	17
率 (c/b*100)	8.1	7.2	8.5	7.7	8.0	8.9

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成27年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	413	47	127	68	5	36	130
支援実人数	413	47	127	68	5	36	130
市町・保健福祉センターのみでの支援	412	47	127	68	5	36	129
他機関に紹介	1	—	—	—	—	—	1

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成27年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	64	23	12	5	12	12

## 5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 連絡会・検討会

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	出席 人数
第1回 母子保健 担当者連絡会	平成27年9月2日 石川県庁行政庁舎 11階 1108会議室	市町、保健所	管内の母子保健の現状や課題等について、関係者間での共通理解と連携強化を図る。	1. 報告 (1) 健やか妊娠育児支援強化事業の実施状況について (2) H26年度母子保健事業報告結果(概数)等について 2. 情報交換 (1) 「母子保健計画」の策定状況について (2) 健やか妊娠21(第2次)指標の乳幼児健康診査問診等への活用について (3) 1.6健診、3歳児健診の精神発達面の判断基準について (4) 要保護児童対策にかかる特定妊婦の判断と要対協への連絡状況について	9人
第2回 母子保健 担当者連絡会	平成28年1月18日 石川県庁行政庁舎 11階 1108会議室			1. 報告 「健やか親子21(第2次)を踏まえた母子保健計画の考え方と「乳幼児健康診断システム」の基本的な利用・活用について 2. 情報交換 (1) 乳幼児健診の体制及びマニュアル (2) 健やか妊娠21(第2次)指標の乳幼児健康診査問診等への活用について (3) 妊娠・出産包括支援(母子保健型)についての各市町の状況 (4) 特定個人情報の取り扱いについて	14人

将来、家庭を持ち・親になる世代の若者に、結婚・出産・育児などの自分自身のライフプランについて考えるための正しい健康情報の普及を図ることを目的とする。

表5-2 出前講座

日時・会場	対象	研修内容	参加 状況
平成27年11月11日 北陸学院大学	大学生	講話：「大学生からの健康づくり」 からだの変化や仕組み 健康なこころづくり 説明者：当センター職員	58人

## 第2節 感染症

### 1 結核予防

#### (1) 新登録状況

表1 新登録状況 (市町別・年齢別)

(平成27年)

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万対)	潜在性結核 感染症 治療中 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外結核 活動性				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌性 陽性		菌陰性・ その他			
管内計	25	24	14	8	2	1	9.5	3	
市町別	かほく市	4	3	2	1	-	1	11.7	-
	白山市	10	10	6	4	-	-	9.1	1
	野々市市	2	2	1	-	1	-	3.6	-
	津幡町	3	3	1	1	1	-	8.1	1
	内灘町	6	6	4	2	-	-	22.2	1
年齢別	29歳以下	-	-	-	-	-	-	-	2
	30～39歳	1	1	-	-	1	-	3.1	-
	40～49歳	1	1	1	-	-	-	2.6	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	60～69歳	3	3	2	-	1	-	8.1	-
	70歳以上	20	19	11	8	-	1	47.3	1

#### (2) 治療状況

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
治療成功割合	100	66.67	76.92	73.52	55.56	40.00	38.50	100
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0	0	0	7.70	0
死亡割合	0	8.33	23.08	11.76	27.78	20.00	15.40	0
情報不明割合	0	1.82	0	3.61	0	0	7.70	0

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成27年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の恐 れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,036	10,544	95.5		3,076	7,448	-	-
学校長	5,023	4,785	95.3		3,217	1,568	-	-
施設長	1,940	1,784	92.0		731	1,038	-	-
市町長	55,916	14,412	25.8		3,501	10,911	-	-
合計	73,915	31,525	42.7	-	10,525	20,965	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成27年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般 住民 検診	管内	55,916	14,412	25.8	0	0
	かほく市	10,180	3,649	35.8	0	0
	白山市	24,302	3,305	13.6	0	0
	野々市市	7,413	3,044	41.1	0	0
	津幡町	8,184	2,164	26.4	0	0
	内灘町	5,837	2,250	38.5	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診 (平成27年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託			実施その他	発見患者数	発病の恐れ	
				(実)	検査内容内訳			(実)	検査内容内訳					
					QFT	撮間影接	撮直影接		ツ反	撮間影接				撮直影接
患者家族	52	51	98.1	33	33			18	2	-	16	-	-	2
その他	164	161	98.2	97	97	-	-	52	2	-	48	12	-	-
合計	216	212	98.1	130	130	-	-	70	4	-	64	12	-	2

(5) 管理検診

表5 管理検診 (平成27年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
			保健所	委託医療機関	その他			
103	98	95.1	-	66	32	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧 (平成27年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月19日(月) 19:00~21:00	対象者 結核医療に携わる医師  参加者：29人	講演 「小児結核～結核の基礎知識から実際の対応まで～」  講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 対策支援部 企画・医学科 主任 末永 麻由美 先生
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	11月10日(火) 13:30~16:00	対象者 高齢者福祉施設等関係職員、市町関係職員等  参加者：101人	講話 「知っておきたい結核対策のポイント」  講師：石川中央保健福祉センター職員



## 2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

### (1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年													
		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27				
一類 感染症	1	エボラ出血熱													
	2	クリミア・コンゴ出血熱													
	3	痘そ													
	4	南米出血熱*													
	5	ペスト													
	6	マールブルグ病													
	7	ラッサ熱													
	8	新型インフルエンザ(A/H1N1)													
二類 感染症	1	急性灰白髄炎													
	2	結核*		35	32	48	49	60	33	39	37	29			
	3	ジフテリア													
	4	重症急性呼吸器症候群													
	5	中東呼吸器症候群													
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)													
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)													
三類 感染症	1	コレラ													
	2	細菌性赤痢		1	1	2									
	3	腸管出血性大腸菌感染症	14	39	37	15	26	18	8	13	4	5			
	4	腸チフス													
	5	パラチフス													

\*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患

(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
四 類 感 染 症	1	E型肝炎								1		2
	2	ウエストナイル熱										
	3	A型肝炎	1	1								
	4	エキノкокクス症										
	5	黄熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回帰熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q熱										
	11	狂犬病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サル痘										
	14	重症熱性血小板減少症候群										
	15	腎症候性出血熱										
	16	西部ウマ脳炎*										
	17	ダニ媒介脳炎*										
	18	炭疽										
	19	チクングニア熱										
	20	つつが虫病										
	21	デング熱										
	22	東部ウマ脳炎*										
	23	鳥インフルエンザ										
	24	ニパウイルス感染症										
	25	日本紅斑熱										
	26	日本脳炎										
	27	ハンタウイルス症候群										
	28	Bウイルス病										
	29	鼻疽*										
	30	ブルセラ症										
	31	ベネズエラウマ脳炎*										
	32	ヘンドラウイルス感染症*										
	33	発しんチフス										
	34	ボツリヌス症										
	35	マラリア										
	36	野兔病										
	37	ライム病										
	38	リッサウイルス感染症										
	39	リフトバレー熱*										
	40	類鼻疽*										
	41	レジオネラ症		2	3	1	3	7	1	2	5	4
	42	レプトスピラ症										
	43	ロッキー山紅斑熱*										

\* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

疾患別		年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢	2			2		1	1	2	3	1	
	2	ウイルス性肝炎	1		1						1		
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症									1	1	
	4	急性脳炎	2	2		1	1	2				1	
	5	クリプトスポリジウム症											
	6	クロイツフェルト・ヤコブ病	1						1				
	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1	2	1		1	
	8	後天性免疫不全症候群											
	9	ジアルジア症				1					1		
	10	侵襲性インフルエンザ菌感染症								1		1	
	11	侵襲性髄膜炎菌症											
	12	侵襲性肺炎球菌症								3	3	4	
	13	水痘（入院）											3
	14	先天性風しん症候群											
	15	梅毒			1	1	1	1		3	2	4	
	16	播種性クリプトコックス症											
	17	破傷風					1						
	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	20	風しん								3			
	21	麻しん*			3								
	22	薬剤耐性アシネトバクター感染症											
	23	髄膜炎菌性髄膜炎											

\* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成27年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	2,370	753	213	156	39	9	1	0	0	0	3	3	3,547
	県内	8,293	3,145	1,160	658	167	37	4	9	3	10	12	39	13,537
RSウイルス感染症	管内	11	1	2	3	1	1	0	3	3	72	90	68	255
	県内	69	18	38	31	14	9	8	18	68	269	334	304	1,180
咽頭結膜熱	管内	12	15	9	6	8	24	22	15	6	4	10	31	162
	県内	37	58	55	96	70	112	71	34	61	95	77	142	908
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	132	140	178	98	44	68	33	16	17	31	23	25	805
	県内	646	679	764	709	374	372	282	134	188	257	300	423	5128
感染性胃腸炎	管内	285	253	447	400	304	205	100	60	79	143	349	535	3160
	県内	1,051	950	1,297	1,408	893	681	473	288	299	447	963	1,573	10,323
水痘	管内	34	20	20	42	12	8	6	7	12	18	13	16	208
	県内	171	92	80	51	27	22	26	20	37	37	32	72	667
手足口病	管内	2	0	1	2	7	30	564	197	38	19	10	6	876
	県内	5	2	4	8	33	136	1971	725	165	69	20	12	3,150
伝染性紅斑	管内	20	23	38	48	18	31	19	4	1	4	4	4	214
	県内	111	111	118	146	93	104	121	45	8	9	14	31	911
突発性発しん	管内	12	14	16	28	15	26	38	34	32	25	18	29	287
	県内	50	49	41	74	47	68	74	64	69	65	47	62	710
百日咳	管内	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	県内	0	1	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	7
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	0	0	7	90	26	9	3	0	0	135
	県内	0	0	0	3	13	55	314	136	32	6	4	1	564
流行性耳下腺炎	管内	10	31	41	122	73	85	114	87	71	108	77	97	916
	県内	28	57	92	199	147	174	259	198	222	311	245	369	2,301
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	管内	5	1	0	3	0	6	2	3	5	2	1	3	31
	県内	11	2	4	8	4	21	15	7	9	7	2	7	97
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	5
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	29	17	24	17	6	8	13	27	21	19	26	30	237
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	6	26	32	7	3	0	0	0	1	0	1	76

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成27年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	3	2	5	5	6	7	8	5	7	6	4	4	62
	県内	21	19	19	21	20	22	20	19	27	27	20	23	258
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内		1			1	2	1	1	2				8
	県内	9	5	9	8	11	11	10	21	9	9	12	3	117
尖圭 コンジローマ	管内	1	2	1	2	1	1	1				1	1	11
	県内	8	4	5	3	7	3	3	2	7	7	3	4	56
淋菌感染症	管内	3	1	1	2	2	3	4	2	4	6	1	3	32
	県内	5	5	4	6	5	5	18	9	8	9	9	10	93
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	10	2	3	4	4	5	4	7	2	6	6	6	59
	県内	27	10	19	16	24	22	15	22	16	21	13	27	232
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内			3				2	2	4	3	1	2	17
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性アシネ トバクター感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成23～27年）

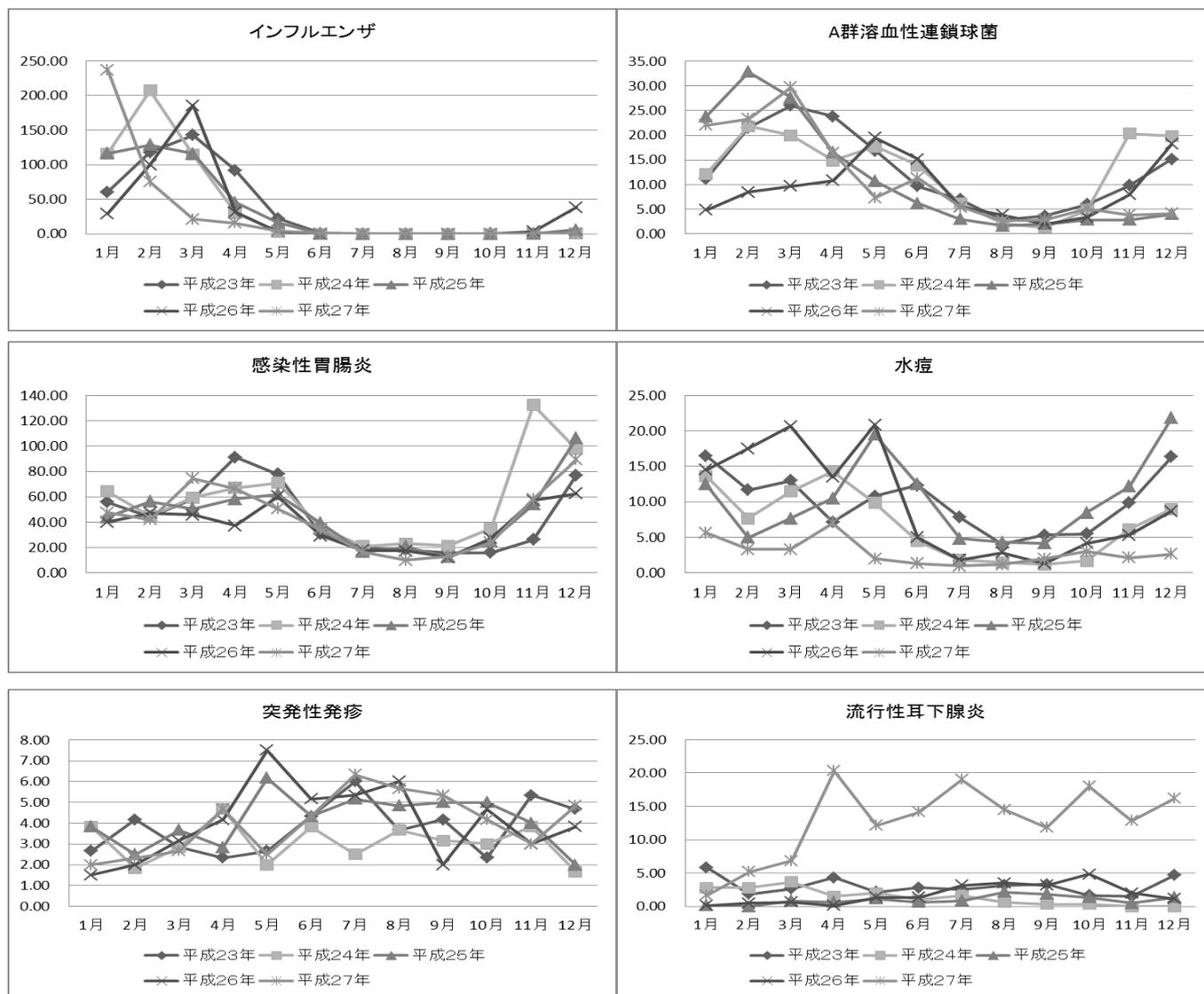


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成27年）

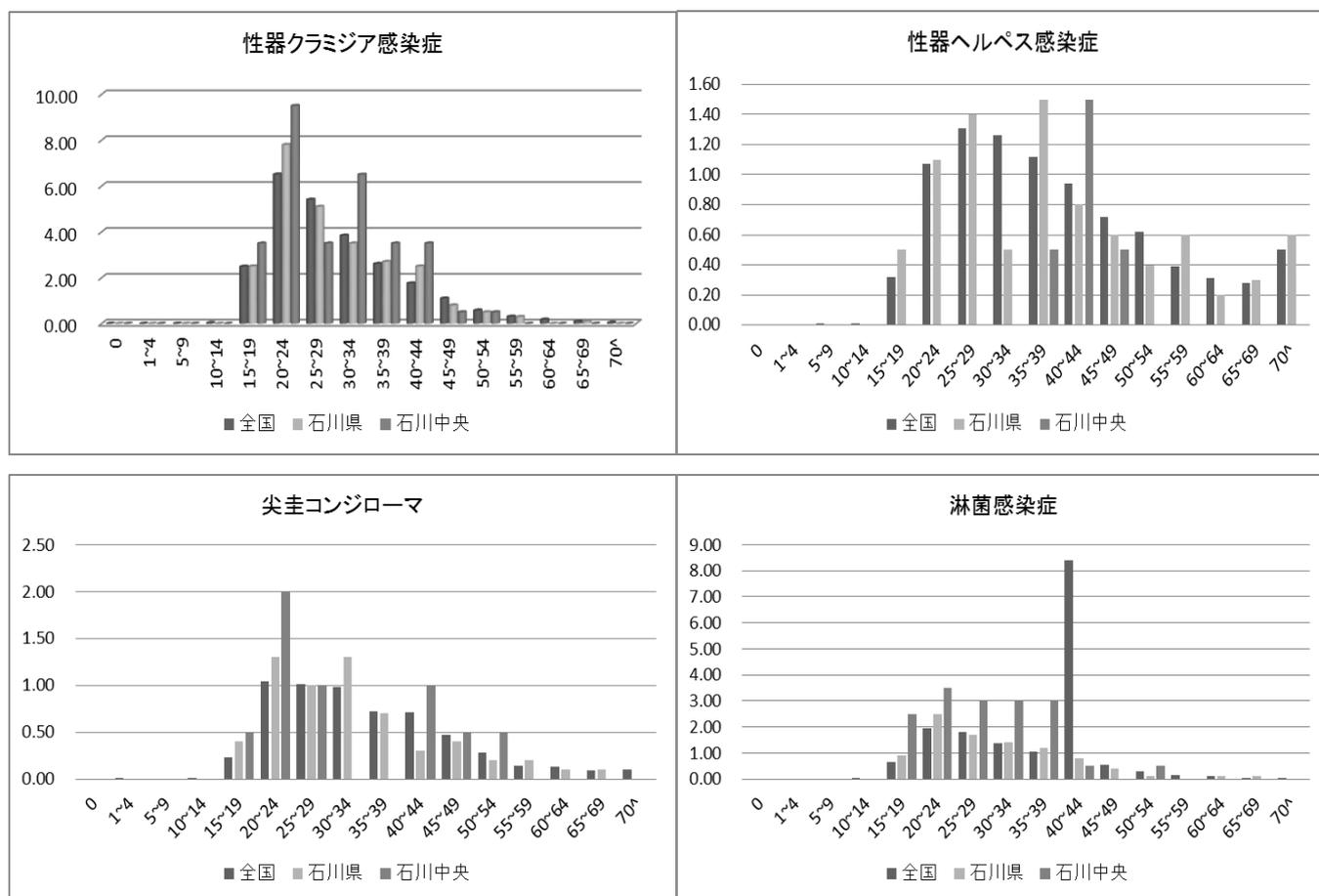
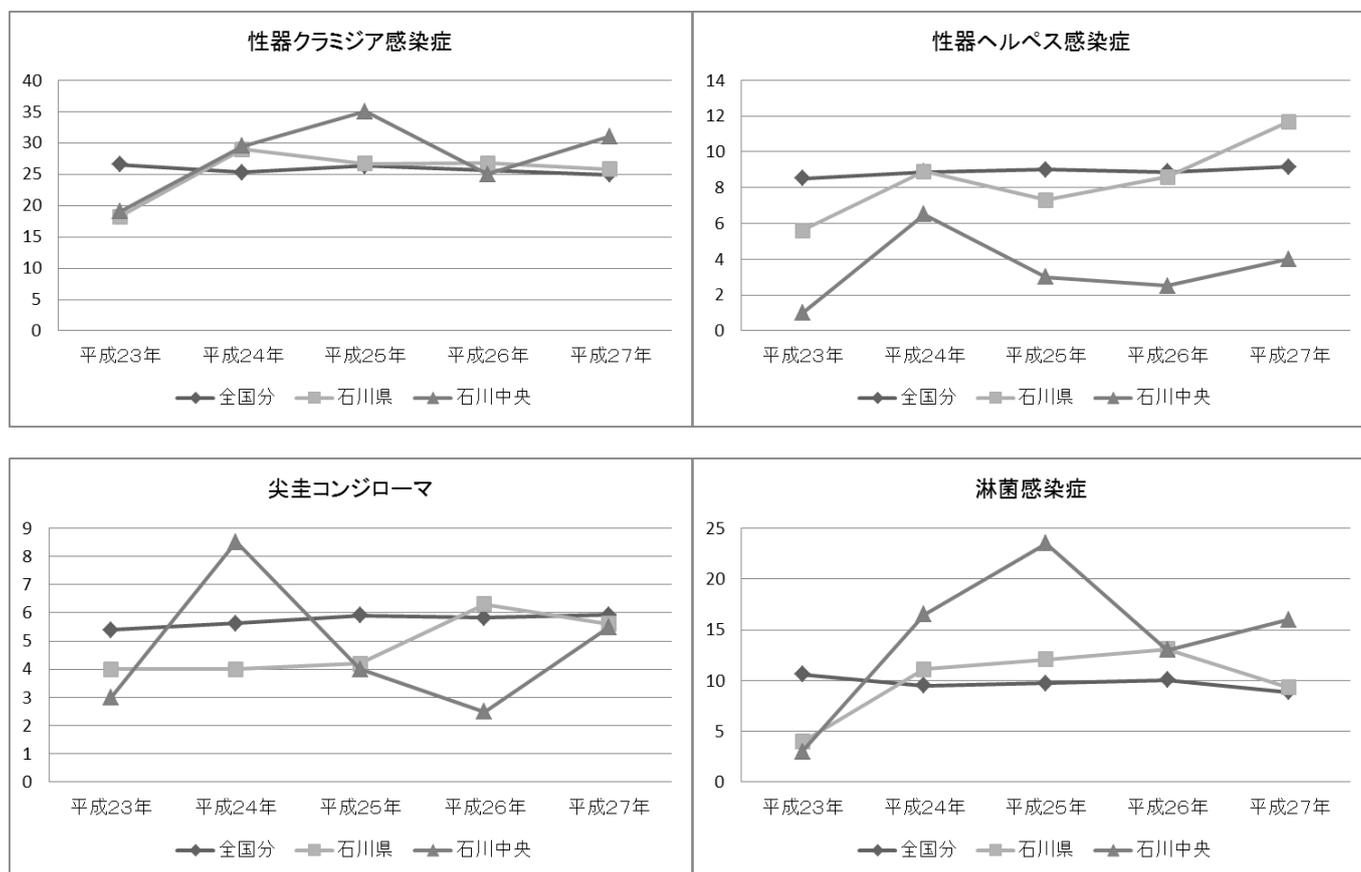


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



### (3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成27年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員									
相談	来所	0	0	38	86	3	3	1	1	473	507	0	0	514	597
	電話		4		1,259		87		37		254		38		1,679
訪問指導		0	0	33	110	15	16	10	10	9	9	0	0	67	145

### (4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成27年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査						
依頼						
行政	11					
陽性件数	0					

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

### (5) 感染症予防研修会

(平成27年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成27年11月10日(火) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1)「冬季に流行する感染症の予防と対応について」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師 2)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3)「知っておきたい結核対策のポイント」 健康推進課職員 4)「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 健康推進課職員	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	101人
平成27年11月20日(金) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1)「冬季に流行する感染症の予防と対応について」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師 2)「施設における感染症の早期把握と集団発生時の対応」 健康推進課職員 3)「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 健康推進課職員	保育所・幼稚園 職員 障害保健福祉施設職員 市町担当者	54名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 27 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月)	6ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 27 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 27 年 9 月 15 日 10 時～16 時 石川県社会福祉会館	石川県内の保育所に勤務する看護師	講義：感染症対策の基本知識 実技：手洗い実習・吐物処理実習	69 名
平成 27 年 10 月 16 日 10:40～12:10 石川県立看護大学	石川県立看護大学 4 年生のうち「感染看護学」を選択した者	講義：保健所における感染症対策	20 名
平成 27 年 11 月 9 日 18:30～19:30 松任中学校	白山市内の保育所職員	講義：保育所における感染症対策の必要性	40 名
平成 28 年 1 月 20 日 10 時 45 分～11 時 15 分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：冬期に流行しやすい感染症	

(8) 所内訓練

(平成 27 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 27 年 12 月 15 日 13 時 30～15 時 30 分 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：エボラ出血熱患者対応を想定した PPE の安全な着脱方法について N95 マスクフィットテスト	15 名

### 3 エイズ・性感染症予防

#### (1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成27年12月27日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	17,848	8,056
石 川 県	76	38

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

#### (2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成22年度	石川中央	90	54	144	4	140	115	140	4
	河北地域センター	18	10	28	2	26		27	1
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7

#### (3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成23年度	石川中央	62	41	103	62	40	102	102	1	103
	河北地域センター	9	6	15	9	6	15	15	-	15
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	-	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	-	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	-	136
	河北地域センター	4	2	6	4	-	4	4	2	6
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115			
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2

#### (4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

##### ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成27年11月10日(火) 13:25 ～ 15:15

場 所：石川県立翠星高等学校

対象者：1年生の生徒 160人

講 師：セクシュアリティカウンセラー・助産師 あねざきしょうこ

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 ～「性」と「生」の自立をめざして～」

##### イ 健康教育

日 時：平成27年8月19日(水) 18:15～18:55

場 所：若松梱包運輸倉庫株式会社

対象者：社員 152人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：H I V/エイズと性感染症

日 時：平成27年11月16日(月) 10:40～11:20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 136人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

日 時：平成28年2月15日(月) 15:30 ～ 16:20

場 所：石川県立鶴来高等学校

対象者：2年生 138人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症の予防と検査

##### ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間(6月1日～7日)」のPR

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示

②ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズについて」事業のPR 等

日 時：平成27年11月18日(水) 10:15～11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

## 4 ウイルス肝炎対策

### (1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成27年度)

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成23年度	石川中央	261	54	36	90
	河北地域センター	124	8	5	13
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1
平成26年度	石川中央	188	84	41	125
	河北地域センター	61	0	4	4
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1

### (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成27年度の管内受診者は189名（昨年度245名）で、その内B型肝炎陽性者は1名（昨年度1名）、C型肝炎陽性者は1名（昨年度3名）確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（平成27年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成27年12月22日 14:00～16:30  内灘町保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かほく市、津幡町、内灘町の肝炎ウイルス検診において要精検者となった者</li> <li>・保健所における肝炎ウイルス検査において陽性となった者</li> <li>・管内市町肝炎ウイルス検診担当者 等</li> </ul>	<p>講演 「B型肝炎、C型肝炎の正しい知識と最新の治療」</p> <p>個別相談</p> <p>講師：金沢大学附属病院消化器内科 助教 島上 哲朗 氏</p>	<p>8人 (市町:5人)</p>

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（平成27年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
平成27年9月11日 14:00～16:00  石川県庁	市町予防接種担当者	<p>1 定期の予防接種における質の向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期予防接種の接種率について</li> <li>・Hib、小児肺炎球菌予防接種の接種率について</li> </ul> <p>2 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MR2期対象者への積極的な勧奨について</li> <li>・麻しん排除状態に認定されたことについて</li> <li>・水痘の発生状況について</li> <li>・予防接種実施状況調査について</li> </ul> <p>3 情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①住民票が県外の方について、里帰り出産等で市内にて予防接種を受けたいと希望があった場合の対応について。</li> <li>②長期療養者の理由書について、予防接種の種類によって時期が異なる場合の対応について。</li> <li>③再発行・転入時の予防接種券交付の際や過去の接種歴確認申請の対応について。</li> <li>④マイナンバー制度導入に関する予防接種関連業務について。</li> </ul>	<p>管内5市町及び当所担当者 計11人</p>

### 第3節 精神保健福祉

#### 1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成27年度）

	措置入院 管 内 計	応急入院 管 内 計	医療保護入院						入院計 管 内 計
			管 内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	11	14	837	167	322	123	124	101	862
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	1	3	286	60	112	27	48	39	290
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	0	2	36	5	18	6	4	3	38
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	3	5	299	49	117	52	48	33	307
気分（感情）障害 (F30-39)	4	2	136	42	40	16	19	19	142
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	2	2	31	5	13	7	1	5	35
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	8	0	6	0	2	0	8
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	0	0	6	0	3	3	0	0	6
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	1	0	18	2	12	2	0	2	19
心理的発達の障害 (F80-89)	0	0	13	4	0	8	1	0	13
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	0	0	2	0	1	0	1	0	2
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	0	2	0	0	2	0	0	2

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成27年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受 給 者 数	2,913	454	1,191	571	389	308

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

#### 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成27年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	823	104	388	159	94	78
1 級	50	8	25	7	8	2
2 級	659	83	310	128	71	67
3 級	114	13	53	24	15	9

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成27年4月1日～平成28年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 ※平成27年度より住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成27年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		2,113		842		1,039		232
来所相談	99	140	76	108	16	22	7	10
訪問指導	68	199	40	102	23	83	5	14
計	167	2,452	116	1,052	39	1,144	12	256

表3-2 精神保健福祉相談の経路別 (実件数) (平成27年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
本人	26	8	21	8	5	0	0	0
家族	56	7	39	5	10	1	7	1
病院	1	1	1	0	0	1	0	0
福祉事務所	0	0	0	0	0	0	0	0
保健所	3	32	3	21	0	10	0	1
精神保健福祉センター	0	0	0	0	0	0	0	0
市町	4	9	4	1	0	8	0	0
職場・学校	1	0	1	0	0	0	0	0
民生委員	2	0	2	0	0	0	0	0
その他	6	11	5	5	1	3	0	3
計	99	68	76	40	16	23	7	5

表3-3 精神保健福祉相談の年齢別 (延件数) (平成27年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10～19歳	73	16	3	60	13	3	5	2	0	8	1	0
20～29歳	318	25	35	134	20	16	160	3	16	24	2	3
30～39歳	325	20	18	114	17	9	143	1	2	68	2	7
40～49歳	529	37	49	275	24	40	191	8	9	63	5	0
50～59歳	557	18	46	129	15	11	396	3	31	32	0	4
60～69歳	216	18	40	82	13	15	134	5	25	0	0	0
70歳～	37	6	8	28	6	8	8	0	0	1	0	0
不明	57	0	0	19	0	0	2	0	0	36	0	0
計	2,113	140	199	842	108	102	1,039	22	83	232	10	14

表3-4 精神保健福祉相談の内容別 (延件数) \*複数選択 (平成27年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	41	4	13	37	4	13	4	0	0	0	0	0
社会復帰	1,247	43	102	331	34	35	780	9	59	136	0	8
アルコール	127	6	17	45	4	2	79	2	15	3	0	0
薬物	4	1	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0
ギャンブル	4	1	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0
思春期	48	12	1	41	9	1	3	2	0	4	1	0
心の健康づくり	674	74	75	402	61	47	198	8	22	74	5	6
うつ病	20	5	0	14	2	0	3	2	0	3	1	0
摂食障害	34	6	4	31	5	4	2	1	0	1	0	0
その他	126	8	11	54	3	6	32	2	1	40	3	4
計	2,325	160	223	960	123	108	1,103	26	97	262	11	18

※その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表 3-5 精神保健福祉相談の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる（平成27年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害	0	1	0	0	0	1	0	0
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）	3	4	3	3	0	1	0	0
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	28	86	21	27	7	55	0	4
気分障害（F3）	12	24	11	10	1	5	0	9
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	17	24	16	17	1	7	0	0
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）	1	0	0	0	1	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	0	6	0	0	0	6	0	0
精神遅滞（知的障害）（F7）	2	11	2	10	0	1	0	0
心理的発達の障害（F8）	17	11	16	10	1	0	0	1
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん（G40）	1	5	1	5	0	0	0	0
その他	7	3	6	3	1	0	0	0
保留	33	19	24	17	6	2	3	0
不明	19	5	8	0	4	5	7	0
計	140	199	108	102	22	83	10	14

#### 4 地域家族会への支援

表5 地域家族会への支援状況

(平成27年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	8	49人	役員会・総会・家族の集い等

#### 5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながぐことで社会参加の促進を図る。

表6-1 ひきこもりに関する相談状況

(平成27年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	30	18	10	20	17	8	6	0	2	4	1	0
延人数	168	41	19	131	38	17	30	0	2	7	3	0

表6-2 家族教室(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定期開催】会場：石川中央保健福祉センター

(平成27年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
11回	実21人 延29人	毎月第4月曜日 14:00~16:00	個別相談、座談会等

【新規開催】会場：河北地域センター

(平成27年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
3回	実15人 延15人	平成27年10月16日 14:00~15:30	精神科医による講話・意見交換等
		平成27年11月17日 14:00~15:30	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		平成27年12月8日 14:00~15:30	家族サポーターとの交流会・意見交換等

#### 6 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表7-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 5名(新規 1名)

(平成27年度)

活動内容	活動人数	活動件数
同行・外出支援、訪問支援	1人	3件

## 7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表8-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成27年度)

月日	参集者	参加人数	内容
平成27年6月24日	管内の市町精神保健福祉担当者	10人	(1) 今年度の県保健福祉センターの事業について
平成28年3月8日		10人	(2) 各市町の取り組みについて (3) 意見交換

表8-2 自殺未遂者支援体制整備事業の開催状況

(平成27年度)

月日	参集者	参加人数	内容
平成27年11月30日	管内の消防署・精神科病床をもつ病院、精神科基幹病院（松原病院、県立高松病院）、こころの健康センター、県障害保健福祉課	19人	(1) 精神科救急医療システムについて (2) 消防からの救急搬送事例紹介 (3) 意見交換

表8-3 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

ゲートキーパー出前講座として、地域住民の相談窓口である役場職員を対象に実施した。また、当保健福祉センターの職員も相談窓口になりうるため、所内向けに研修を実施した。

(平成27年度)

事業名	月日	対象者	参加人数
ゲートキーパー養成研修	平成28年3月16日	石川中央保健福祉センター職員	14人
ゲートキーパー養成研修	平成28年3月17日	津幡町役場職員	47人

表8-4 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつや、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成27年度)

月日	名称	参集者	参加人数	内容
平成27年11月26日	うつ病家族教室	うつ病と診断された方の家族、うつ病が疑われる方の家族、支援者	15人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 山口 陽平 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成27年12月3日	アルコール依存症家族教室	アルコール問題を抱えている方の家族、支援者	12人	・講義「アルコール依存症への対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 日野 昌力 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成28年1月15日	うつ病家族教室	うつ病と診断された方の家族、うつ病が疑われる方の家族、支援者	31人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 武藤 宏平 氏 ・質疑応答・意見交換会

表 8-5 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成 27 年度)

日時	会場	出務者（職種）	参加人数
平成 27 年 9 月 11 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	1 人
平成 27 年 9 月 15 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	3 人
平成 28 年 3 月 11 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	1 人
平成 28 年 3 月 22 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	2 人

## 8 関係機関との連携

表 9 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成 27 年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
石川県自立支援協議会	2	154	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
かほく市自立支援協議会	2	60	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市自立支援協議会 PR 部会	7	60	かほく市	かほく市における精神障害者福祉の理解促進に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	2	169	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 若者支援検討ワーキング	5	50	白山市	教育と福祉が連携し途切れのない支援体制の構築に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	7	63	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	2	71	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市共生の街づくり専門員会	4	76	白山市	障害者差別解消法の施行に向けて差別のない街づくりの体制整備や理解啓発を検討
認知症初期集中支援チーム設置準備会	3	51	白山市	複数の専門職による個別訪問支援のための準備・検討
野々市市虐待等協議会	1	34	野々市市	児童・配偶者・高齢者・障害者虐待防止について各部会からの取組み報告と意見交換
野々市市虐待防止等協議会障害者虐待 防止部会	2	28	野々市市	虐待防止について総合的な対策を推進するための重要事項を協議
野々市市障害者自立支援協議会	1	19	野々市市	各部会からの進捗状況と野々市市における障害福祉計画の進捗状況についての報告
かかりつけ医等認知症対応力向上委員会 (事例検討)	1	56	野々市市	地域で認知症患者に関わる職種が事例を通して連携を図る
内灘町自立支援協議会	2	24	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
精神障害者地域療養支援事業 打ち合わせ	4	37	病院	精神科病院と地域の連携についての地域連絡会の事前打ち合わせ
警察と保健所等職員とのブロック別担 当者連絡会	1	10	県関係	精神保健に関する警察との連携の推進を目的とする意見交換

精神保健福祉地域関係者連絡会	1	19	保健所	緊急な救命医療及び精神科医療が必要になった方を適切な医療や地域につなぐための体制整備に関する意見交換
精神科救急医療体制打ち合わせ	1	4	保健所	精神科救急医療の受け入れ体制の確認
地域学校保健委員会	1	35	学校	思春期におけるこころの健康問題について意見交換
事例検討会	4	27	保健所・市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
ケース会議	6	51	県関係	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	4	37	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	12	106	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	6	44	白山市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	2	11	野々市市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	1	11	かほく市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	1	12	津幡町	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について



## 第 4 節 難病

### 1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	効果、参加者の反応	参加者及び出務者数
パーキンソン病患者・ 家族のつどい 平成27年10月8日（木） 14:00～16:00 津幡町役場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏</li> <li>・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局</li> </ul>	<p>全国パーキンソン友の会石川支部の活動紹介があり、友の会の活動状況を知ることができた。</p> <p>体調に合わせた内服の仕方についての質問があり、講師から具体的な助言を受けることができた。</p>	<p>(参加者)</p> <p>本人 9人 家族 8人 関係者 6人 計 23人</p> <p>(出務者) 保健福祉センター職員 3人</p>
パーキンソン病患者・ 家族のつどい 平成27年10月22日（木） 14:00～16:00 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏</li> <li>・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局</li> </ul>	<p>全国パーキンソン友の会石川支部の活動紹介があり、友の会の活動状況を知ることができた。</p> <p>家族及び介護者からの質問も多く、リハビリへの取り組み方や家族の声かけの仕方、季節による症状の変化について質問があり、講師から具体的な助言を受けることができた。</p>	<p>(参加者)</p> <p>本人 6人 家族 10人 関係者 7人 計 23人</p> <p>(出務者) 保健福祉センター職員 3人</p>
膠原病患者・家族の つどい 平成27年10月29日（木） 14:00～16:00 リハビリテーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「膠原病の理解と療養上の注意点について」 講師：金沢大学附属病院 リウマチ膠原病内科 藤井 博 氏</li> </ul>	<p>全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎の3疾患を中心に膠原病全般について病状や重篤な合併症について理解することができた。</p> <p>ステロイド治療について質問があり、ステロイド治療の取り組み方や運動の取り入れ方について講師から助言を受けることができた。</p>	<p>(参加者)</p> <p>本人 6人 家族 1人 関係者 6人 計 13人</p> <p>(出務者) 保健福祉センター職員 3人</p>

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 ( ) 内は実人数	指導内容 (重複可)														応接人員別				相談契機				相談件数 電話	
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	介 護 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件		来 所 相 談 件
総計	4026 (2672)	2010	2144	43	80	36	37	53	19	22	10	2	12	298	283	297	2614	3653	169	44	50	93	60	3209	817
1 球脊髄性筋萎縮症	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
2 筋萎縮性側索硬化症	129 (28)	18	34	25	51	11	25	29	3	22	0	0	4	50	35	37	64	44	3	9	6	52	8	38	91
3 脊髄性筋萎縮症	2 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1
4 原発性側索硬化症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 進行性核上性麻痺	48 (29)	23	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	6	16	41	6	1	0	0	0	37	11
6 パーキンソン病	376 (242)	199	198	3	5	4	1	4	0	0	0	0	5	19	19	20	106	338	16	19	4	1	2	299	77
7 大脳皮質基底核変性症	19 (12)	13	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	18	0	1	0	0	0	15	4
8 ハンチントン病	2 (1)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0
9 神経有棘赤血球症	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
10 シャルコー・マリー・トウース病	4 (3)	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	2	2
11 重症筋無力症	45 (34)	35	29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	42	1	0	0	0	2	40	5
12 先天性筋無力症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	118 (67)	53	76	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	3	3	3	77	107	5	0	1	2	1	98	20
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	32 (18)	14	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	26	1	0	0	5	0	24	8
15 封入体筋炎	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
16 クロウ・深瀬症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17 多系統萎縮症	51 (28)	19	23	4	4	1	2	0	0	0	6	0	0	4	4	6	8	36	1	0	6	3	4	36	15
18 脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	71 (50)	44	34	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	6	6	8	32	66	0	2	2	3	0	60	11
19 ラインゾーム病	4 (4)	4	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	4	0
20 副腎白質ジストロフィー	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0
21 ミトコンドリア病	4 (2)	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	2	2
22 もやもや病	62 (40)	34	28	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	4	36	58	3	1	0	1	0	56	6
23 プリオン病	7 (3)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	7	0	0	0	0	0	7	0
24 亜急性硬化性全脳炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25 進行性多巣性白質脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 HTLV-1関連脊髄症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27 特発性基底核石灰化症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28 全身性アミロイドーシス	13 (8)	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	13	0	0	0	0	0	12	1
29 ウルリッヒ病	4 (1)	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	1	3
30 遠位型ミオパチー	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
31 ベスレムミオパチー	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 自己食食空胞性ミオパチー	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	介 護 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
33 シュワルツ・ヤンベル症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
34 神経線維腫症	8 (5)	4	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	7	0	1	0	0	0	7	1	
35 天疱瘡	19 (10)	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	19	0	0	0	0	0	19	0		
36 表皮水疱症	3 (2)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	3	0		
37 膿毒性乾癬(汎発型)	6 (4)	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	5	1	0	0	0	5	1		
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
39 中毒性表皮壊死症	2 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	1	1		
40 高安静脈炎	14 (10)	11	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	14	0	0	0	0	0	14	0		
41 巨細胞性動脈炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
42 結節性多発動脈炎	21 16	18	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	21	0	0	0	0	0	21	0		
43 顕微鏡的多発血管炎	44 (24)	21	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	25	42	1	0	1	0	33	11		
44 多発血管炎性肉芽腫症	3 (3)	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	3	0		
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	12 (5)	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	8	4	0	0	0	7	5		
46 悪性関節リウマチ	11 (6)	7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	5	9	2	0	0	0	9	2		
47 パージャール病	28 (20)	18	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	28	0	0	0	0	0	27	1		
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
49 全身性エリテマトーデス	171 (124)	116	69	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6	6	6	141	170	4	0	1	1	153	18		
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	62 (41)	40	33	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	42	59	3	0	0	0	53	9		
51 全身性強皮症	145 (94)	91	60	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	6	6	7	128	143	1	0	0	0	132	13		
52 混合性結合組織病	47 (24)	21	28	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	23	42	5	0	0	0	41	6		
53 シェーグレン症候群	57 (29)	20	46	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	48	54	0	1	0	1	41	16		
54 成人スチル病	12 (5)	1	9	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	3	3	17	17	0	0	0	7	6	6		
55 再発性多発軟骨炎	16 (2)	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	9	13	3	0	0	0	5	11		
56 ペーチェット病	74 (50)	47	28	3	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	1	59	69	2	1	1	0	64	10		
57 特発性拡張型心筋症	45 (34)	31	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	32	42	3	0	0	0	39	6		
58 肥大型心筋症	12 (10)	5	6	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	3	8	10	0	0	2	0	9	3		
59 拘束型心筋症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
60 再生不良性貧血	40 (24)	25	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	36	0	0	0	0	4	40	0		
61 自己免疫性溶血性貧血	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0		
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
63 特発性血小板減少性紫斑病	63 (42)	37	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	48	57	3	0	1	2	53	10		
64 血栓性血小板減少性紫斑病	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0		
65 原発性免疫不全症候群	9 (6)	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	9	0	0	0	0	0	6	3		
66 IgA 腎症	92 (45)	29	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14	14	78	84	7	0	0	0	67	25		

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	関 連 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
67 多発性嚢胞腎	34 (18)	13	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	23	30	2	0	0	0	1	27	7	
68 黄色靱帯骨化症	27 (19)	14	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	15	24	3	0	0	0	0	23	4	
69 後縦靱帯骨化症	238 (152)	135	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23	23	153	216	21	1	2	0	4	198	40	
70 広範脊柱管狭窄症	2 (1)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	
71 特発性大腿骨頭壊死症	59 (34)	28	39	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	1	44	57	1	0	1	1	0	43	16	
72 下垂体性ADH分泌異常症	6 (2)	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	5	6	0	0	0	0	0	3	3	
73 下垂体性TSH分泌亢進症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
74 下垂体性PRL分泌亢進症	13 (8)	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	11	0	0	0	0	2	11	2	
75 クッシング病	7 (5)	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	6	7	0	0	0	0	0	6	1	
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23 (15)	15	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	23	0	0	0	0	0	21	2	
78 下垂体前葉機能低下症	55 (37)	36	26	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	40	51	0	0	2	0	1	48	7	
79 家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
80 甲状腺ホルモン不応症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	3 (3)	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	
82 先天性副腎低形成症	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
83 アジソン病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
84 サルコイドーシス	132 (84)	76	49	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	11	11	11	100	130	1	0	1	0	0	115	17	
85 特発性間質性肺炎	82 (44)	27	45	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	10	10	10	47	69	11	3	0	0	1	58	24	
86 肺動脈性肺高血圧症	25 (8)	7	9	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	11	21	3	0	0	0	1	20	5	
87 肺静脈閉塞症 /肺毛細血管腫症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	14 (8)	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5	13	1	0	0	0	0	13	1	
89 リンパ脈管筋腫症	1 (1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
90 網膜色素変性症	50 (32)	32	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	43	48	0	1	0	1	0	44	6	
91 バッド・キアリ症候群	12 (3)	1	7	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	5	5	5	6	10	1	0	0	0	1	7	5	
92 特発性門脈圧亢進症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
93 原発性胆汁性肝硬変	137 (91)	77	54	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	119	131	4	0	2	4	4	128	9	
94 原発性硬化性胆管炎	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	
95 自己免疫性肝炎	16 (6)	4	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	6	6	14	16	0	0	0	0	0	8	8	
96 クローン病	179 (134)	124	85	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	141	179	1	0	0	0	5	171	8	
97 潰瘍性大腸炎	514 (350)	317	247	2	5	7	0	6	6	0	2	2	3	21	21	21	420	502	7	0	0	5	6	459	55	
98 好酸球性消化管疾患	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	2 (2)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	
100 巨大膀胱短小結腸腸管 蠕動不全症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 他 人 件	そ の 他 人 件	本 人 ・ 家 族 他 人 件	医 療 機 関 件	期 間 保 険 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
101 腸管神経節細胞僅少症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
103 CFC症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
104 コステロ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
105 チャージ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
106 クリオビリン関連周期熱症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
107 全身型若年性特発性関節炎	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
108 TNF受容体関連周期性症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
110 ブラウ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
111 先天性ミオパチー	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
113 筋ジストロフィー	3 (2)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	0	0	0	3	0	
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115 遺伝性周期性四肢麻痺	2 (1)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	
116 アトピー性脊髄炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
117 脊髄空洞症	2 (2)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	
118 脊髄髄膜瘤	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
119 アイザックス症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
120 遺伝性ジストニア	2 (1)	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	2	0	
121 神経フェリチン症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
122 脳表ヘモジリン沈着症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
126 ペリー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
127 前頭側頭葉変性症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
129 痙攣重積型(二相性)急性脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
130 先天性無痛無汗症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
131 アレキサンダー病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
132 先天性核上性球麻痺	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
133 メビウス症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 他 人 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	介 護 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
135 アイカルディ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
136 片側巨脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
137 限局性皮質異形成	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
138 神経細胞移動異常症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
139 先天性大脳白質形成不全症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
140 ドラベ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
141 海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
142 ミオクロニー欠伸てんかん	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
144 レノックス・ガストー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
145 ウエスト症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
146 大田原症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
147 早期ミオクロニー脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
150 環状20番染色体症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
151 ラスマッセン脳炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
152 PCDH19関連症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
155 ランドウ・クレフナー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
156 レット症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
157 スタージ・ウェーバー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
158 結節性硬化症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
159 色素性乾皮症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
160 先天性魚鱗癬	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
161 家族性良性慢性天疱瘡	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
162 類天疱瘡(後天性表皮水疱瘡を含む。)	4 (3)	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	3	1	
163 特発性後天性全身性無汗症	6 (1)	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0	0	2	4		
164 眼皮膚白皮症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
165 肥厚性皮膚骨膜炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
166 弾性線維性仮性黄色腫	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	1		
167 マルフアン症候群	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0		
168 エーラス・ダンロス症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	関 連 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
169 メンケス病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
170 オクシビタル・ホーン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
171 ウイルソン病	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
172 低ホスファターゼ症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
173 VATER症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
174 那須・ハコラ病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
175 ウィーパー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
176 コフィン・ローリー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
177 有馬症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
178 モワット・ウィルソン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
179 ウィリアムズ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
180 ATR-X症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
181 クルーゾン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
182 アパール症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
183 ファイファー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
184 アントレー・ピクスラー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
185 コフィン・シリズ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
186 ロスマンド・トムソン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
187 歌舞伎症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
188 多脾症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
189 無脾症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
190 鯉耳腎症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
191 ウェルナー症候群	3 (1)	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	2	1	
192 コケイン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
193 ブラダー・ウィリ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
194 ソトス症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
195 スーナン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
196 ヤング・シンプソン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
197 1p36欠失症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
198 4p欠失症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
199 5p欠失症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
200 第14番染色体父親性 ダイソミー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
201 アンジェルマン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
202 スミス・マギニス症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別				相談契機				相談件数	
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	介 護 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件		来 所 相 談 件
203 22q11.2欠失症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
204 エマヌエル症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
205 脆弱X症候群関連疾患	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
206 脆弱X症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
207 総動脈幹遺残症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
208 修正大血管転位症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
209 完全大血管転位症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
210 単心室症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
211 左心低形成症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
212 三尖弁閉鎖症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
215 ファロー四徴症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
216 両大血管右室起始症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
217 エプスタイン病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
218 アルポート症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
219 ギャロウェイ・モフト症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
220 急速進行性糸球体腎炎	6 (4)	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	0	0	0	0	0	6	0
221 抗糸球体基底膜腎炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
222 一次性ネフローゼ症候群	26 (19)	14	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	21	24	0	0	0	0	1	24	2
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
224 紫斑病性腎炎	4 (3)	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	4	0
225 先天性腎性尿崩症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
226 間質性膀胱炎(ハンナ型)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
227 オスラー病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
228 閉塞性細気管支炎	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
229 肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
230 肺胞低換気症候群	10 (1)	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	1	1	5	5
231 α1-アンチトリプシン欠乏症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
232 カーニー複合	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
233 ウォルフラム症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
234 パルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
235 副甲状腺機能低下症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
236 偽性副甲状腺機能低下症	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	関 連 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	2 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	
239 ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
240 フェニルケトン尿症	2 (1)	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	
241 高チロシン血症1型	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
242 高チロシン血症2型	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
243 高チロシン血症3型	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
244 メーブルシロップ尿症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
245 プロピオン酸血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
246 メチルマロン酸血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
247 イソ吉草酸血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
248 グルコーストランスポーター1欠損症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
249 グルタル酸血症1型	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
250 グルタル酸血症2型	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
251 尿素サイクル異常症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
252 リジン尿性蛋白不耐症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
253 先天性葉酸吸収不全	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
254 ボルフィリン症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
256 筋型糖尿病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
257 肝型糖尿病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
260 シトステロール血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
261 タンジール病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
262 原発性高カイロミクロン血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
263 脳髄黄色腫症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
264 無βリポタンパク血症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
265 脂肪萎縮症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
266 家族性地中海熱	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
267 高IgD症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
268 中條・西村症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
270 慢性再発性多発性骨髄炎	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 (内は実人数)	指導内容(重複可)														応接人員別					相談契機					相談件数
		受給者証所持者数 件	申請 件	医療 件	病 気 ・ 病 状 件	精 神 的 支 援 件	家 庭 看 護 件	福 祉 制 度 件	就 労 ・ 就 学 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 会 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	関 連 事 業 所 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件	
271 強直性脊椎炎	7 (4)	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	7	0	
272 進行性骨化性線維形成症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
274 骨形成不全症	1 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	
275 タナトフォリック骨異形成症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
276 軟骨無形成症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
277 リンパ管腫症/ゴーム病	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
278 巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
279 巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
280 巨大動脈奇形 (頸部顔面又は四肢病変)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
281 クリップル・トレノネー・ウェー バー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
282 先天性赤血球形成異常性貧血	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
283 後天性赤芽球癆	2 (1)	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
285 ファンconi貧血	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
287 エプスタイン症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
288 自己免疫性出血病XIII	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
289 クロンカイト・カナダ症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
291 ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
292 総排泄腔外反症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
293 総排泄腔遺残	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
294 先天性横隔膜ヘルニア	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
295 乳幼児肝巨大血管腫	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
296 胆道閉鎖症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
297 アラジール症候群	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
298 遺伝性膝炎	1 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
299 嚢胞性線維症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
300 I g G 4 関連疾患	15 (5)	4	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	15	0	0	1	0	0	11	4	
301 黄斑ジストロフィー	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
302 レーベル遺伝性視神経症	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
303 アッシュヤー症候群	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
304 若年発症型両側性感音難聴	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2 相談実施状況

(平成27年度)

疾患名	相談延件数 ( ) 内は実人数	受給者証所持者数 件	指導内容 (重複可)													応接人員別					相談契機					相談件数	
			申請 件	医療 件	病状 件	精神的 支援 件	家庭 看護 件	福祉 制度 件	就労 ・ 就学 件	リハ ビ 件	食事 ・ 栄養 件	歯 科 件	患者 会 等 件	その他 件	本人 件	家族 件	その他 件	本人 ・ 家族 件	医療 機関 件	介護 事業 所 件	市 町 村 件	保健 所 件	その他 件	来 所 相 談 件	電 話 相 談 件		
305 遅発性内リンパ水腫	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
306 好酸球性副鼻腔炎	3 (2)	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	2	1
スモン	4 (2)	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	1	
劇症肝炎	4 (1)	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	0	0	0	0	0	1	3	
重症急性膵炎	5 (2)	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	4	1	
先天性血液凝固因子	9 (7)	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8	0	0	0	0	0	1	6	3	
不明・その他	240 (222)	0	186	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	46	46	48	119	185	31	2	16	1	6	94	146		

\* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法 (相談延件数)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	4,026	3,206	820
石川中央	3,042	2,390	652
河北	984	816	168

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成27年度（単位：人）

疾患名	訪問指導 延件数 (実人数)	相談・指導内容（重複）														面接者別					出務者別（延人数）					訪問指導経路					
		申 請 等	医 療 状 況	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 労 ・ 学 習	リ ハ ビ リ テ ィ ン グ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	専 門 医 生	家 庭 医 生	作 業 療 法 士	理 療 士	保 健 師	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 村	保 健 所	そ の 他			
総計	21 (13)	8	15	16	10	11	8	1	4	4	0	1	6	18	17	12	2				21		5	0	0	1	12	3			
2 筋萎縮性側索硬化症	13 (5)	5	7	9	8	6	6	1	4	3		1	5	11	10	11					13		5				7	1			
17 多系統萎縮症	1 (1)		1	1		1							0	1	1						1					1					
18 脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	3 (3)	1	3	2		2	2						0	2	2						3						3				
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	1 (1)	1	1	1	1	1							0	1	1						1						1				
53 シェーグレン症候群	1 (1)	1	1	1	1	1							0	1	1						1						1				
スモン	2 (2)		2	2		0							1	2	2	1	2				2							2			

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容	効果・参加者の反応		
		専門医療機関人	地域医療機関人	介護保険関連人	市町村人	社会福祉協議会人	患者会人	福祉施設人	その他の人	本人・家族人	保健所人				
平成27年6月22日 10:00～11:30	7				7								3	「難病の医療費助成制度、当センターの難病相談事業について」 「各市町における難病の方への関わりの状況について」 意見交換	各市町の担当者から、難病患者の障害福祉サービスの利用状況や、職員が難病患者に対応する際に配慮していること、保健福祉センターに望むこと等について話を聞くことができた。
平成27年8月28日 13:00～16:00	13			5	3				1			3	1	「県外から転入するALS患者に関するケア会議」	転入に際し、転出先からの本人の状況及びこれまでの経過についての情報提供により、転入後の支援及びサービスの利用が円滑に進めることができた。
平成27年10月28日 14:00～16:00	19	6		7	2							3	1	「ALS患者の退院後の生活調整のためのケア会議」	入院中の治療及び病状について共通認識し、予後及び今後の在宅療養について共通認識を図ることができた。



## 第5節 健康増進

### 1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成27年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	12	5	26	3	7	3	27	5	2	32	4	0	121	9
延人数(人)	807	592	1,119	59	140	205	800	95	1,005	3,831	186	0	8,247	346

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成26年 4月	がん予防・特定健診
5月	歯周疾患について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ症防止対策
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	動物愛護について
平成27年 1月	感染症予防
2月	健康づくりについて
3月	児童虐待予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(平成27年度)

施設区分	管理栄養士のみ いる施設			管理栄養士・栄養士 どちらもある施設				栄養士のみ いる施設			栄養士無 施設			合計								
	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	栄 養 士 数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	栄 養 士 数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	栄 養 士 数	
指定施設	学 校				1		0	2	2								1				2	2
	病 院				3	3	100	23	8								3	3	100	23	8	8
	介護老人保健施設																					
	老人福祉施設																					
	児童福祉施設																					
	社会福祉施設																					
	事業所				1	1	100	1	2								1	1	100	1	2	2
	寄宿舎																					
	矯正施設																					
	自衛隊																					
	一般給食センター				1		0	1	4								1				1	4
その他																						
計				6	4	67	27	16								6	4	67	27	16	16	
特定給食施設	学 校	6	2	33	6	3	0	6	4	11	2	18	12	9	0	29	4	14	12	16	16	
	病 院																					
	介護老人保健施設																					
	老人福祉施設																					
	児童福祉施設																					
	社会福祉施設																					
	事業所									2	0	4	2	2	100	4	2	50		4	4	
	寄宿舎												1	1	100	1	1	100				
	矯正施設																					
	自衛隊																					
	一般給食センター				1	1	100	1	3	2	1	50	5			3	2	67	1	8	8	
その他																						
計	6	2	33	6	4	1	25	7	7	15	3	20	21	12	3	25	37	9	24	13	28	
小規模特定給食施設等	学 校	1			1					2	1	50	2	13	8	62	16	9	56	1	2	
	病 院	1	1	100	3	4	4	100	12	16							5	5	100	15	16	
	介護老人保健施設				4	1	25	6	9								4	1	25	6	9	
	老人福祉施設	5	4	80	7	8	2	25	11	11	1	0	3			14	6	43	18	14		
	児童福祉施設	3		0	3	4	1	25	4	6	24	8	33	29	31	11	35	62	20	32	7	35
	社会福祉施設																					
	事業所	1	1	100	1						4	2	50	4	3	0	8	3	38	1	4	
	寄宿舎										1	1	100	1			1	1	100		1	
	矯正施設																					
	自衛隊																					
	一般給食センター																					
その他	4		0	5	1		0	1	1	8	3	38	10	6	1	17	19	4	21	6	11	
計	8	3	38	10	13	9	69	16	25	21	6	29	24	46	12	26	88	30	34	26	49	
総計	25	11	44	31	43	22	51	83	90	69	21	30	86	105	34	32	242	88	36	114	176	

\*管理栄養士又は栄養士又は調理師数は、常勤職員であるものを計上。□

\*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士又は調理師が配置されている場合は、その員数を計上。

### 3 健康増進

#### (1) 健康づくり

##### ア 地区組織への支援

- ①石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成27年7月24日、参加者77人）
- ②石川中央食生活改善推進協議会研修会（平成27年11月27日、参加者96人）
- ③石川中央食生活改善推進協議会役員会（年3回、参加者述べ14人）

##### イ 50代からの足腰強化推進事業

###### (ア) 出前講座

- ①軽費老人ホーム百鶴荘（入所者、職員82人）  
日時：平成27年6月10日、講師：石川中央保健福祉センター 職員
- ②手話サークル会員（松任手話サークル 和の会）  
日時：平成27年7月16日、講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏
- ③若松梱包運輸（社員130人）  
日時：平成27年12月10日、講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

###### (イ) 企業におけるロコトレ実践事業

- ① 公立松任石川中央病院職員（参加者：初回26名 終了時19名）  
日時：平成27年11月16日、平成28年2月19日、会場：公立松任中央病院  
講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏 スタッフ3名
- ② 白山市役所職員（参加者 初回12名 終了時11名）  
日時：平成27年11月24日、平成28年2月22日、会場：白山市役所  
講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏 スタッフ2名
- ③石川中央保健福祉センター・石川農林総合事務所（参加者 初回38名 終了時21名）  
日時：（初回）平成27年7月29日、平成27年7月31日、  
（終了時）平成27年10月2日、平成27年10月9日、平成27年12月9日  
会場：石川中央保健福祉センター・石川農林総合事務所  
講師：スタッフ3名

###### (ウ) 健診会場でのロコモ予防普及事業

- ①若松梱包運輸（参加者 テスト53人 チラシ10人） 日時：平成28年2月10日

##### ウ 禁煙支援等普及事業

- ①県立高松病院（職員 31人） 日時：平成27年11月19日  
会場：県立高松病院 講師：石川中央保健福祉センター 職員  
内容：たばこの健康被害

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

(平成 27 年度)

企業名	取組内容
NEC ソリューションイノベーター株式会社北陸支社	定期健診受診率 100%、有所見者へのフォロー メンタルヘルス対策：健康教育、健康相談室の設置、復職支援等 喫煙対策：管内 2 か所の喫煙室は完全分煙、喫煙率の把握 長時間勤務者の健康診断を必須とし、健康障害を予防、また、労災二次健診を必須とし健康管理を強化

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

企業名	主な支援の内容
絹川商事株式会社 平成 27 年 6 月 20 日	「熱中症と健康づくり」 講師：石川中央保健福祉センター 職員 1 名
(株)ワイズ 平成 26 年 8 月 19 日	「健診結果の確認・適正な食事量、歯周病予防」 講師：石川中央保健福祉センター 職員 2 名
ニッコー株式会社 平成 26 年 10 月 2 日、10 月 9 日	「若年者からの生活習慣病予防」 講師：石川中央保健福祉センター 職員 4 名
株式会社 オハラ 平成 27 年 12 月 5 日	「血管が傷み出す仕組み・健診結果の確認・適正な食事量」 講師：石川中央保健福祉センター 職員 3 名

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

(1) 「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成 27 年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	9	ぐりるいこい、炭火焼肉大翔苑、レストランカチューナ、(社)四恩会ライフクリエート かほく喫茶「ハニーコム」、ぶどうの木、カフェ パレット、心の市場、ごっつお庵 土田屋、サブウェイイオンモールかほく店
白山市	12	福喜寿司、北山惣菜、(株)レストランダイワ松任店、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、ログハウスカフェエンジェル、 河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ 2000 ねん、すしめんや Koyomi、おそば屋 小幸
野々市市	4	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウス Cook、フレッシュベーカーエッセン、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	4	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、珉来、はづ貴
合計	30	

(2) 食育の推進

ア 団体

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣、食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
館畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催

イ 個人

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	講師派遣、調理体験
Bさん	白山市	食育講座の開催
Cさん	白山市	魚料理の調理体験
Dさん	野々市市	講師派遣、調理体験
Eさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Fさん	内灘町	調理体験
Gさん	金沢市	調理体験の支援、食育講座等の開催
Hさん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験の支援



## 第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録（石川県では、目標3,500人）を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。（平成20年3月末の状況は全国306,397人で目標の102.1%。石川県では4,087人で目標の116.8%となっている。）

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

(人)

年度		骨髄バンク相談	移動献血併行	休日集団登録 (白山市健康まつり)	計
平成18年度	石川中央	2	62	10	74
	河北地域センター	-	38	0	38
平成19年度	石川中央	6	53	1	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成20年度	石川中央	2	50	8	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成21年度	石川中央	3	32	11	46
	河北地域センター	-	5	-	5
平成22年度	石川中央	1	52	3	56
	河北地域センター	-	16	-	16
平成23年度	石川中央	-	62	-	62
	河北地域センター	-	-	-	-
平成24年度	石川中央	-	4	4	8
平成25年度	石川中央	1	7	-	8
平成26年度	石川中央	-	-	-	-
平成27年度	石川中央	-	-	3	3
累計登録者数 (平成28年3月 末現在)	石川中央保健福祉センター		667人		
	河北地域センター		276人		



## 第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成27年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要経過 観察
石川中央保健福祉センター	9	6月18日(木)	2	1	1	0
	8	11月 5日(木)	2	1	1	0
河北地域センター	5	6月18日(木)	0	0	0	0
	5	11月 5日(木)	0	0	0	0



## 第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成18年度	石川中央	1	1	2	9
	河北地域センター	0	0	0	1
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

